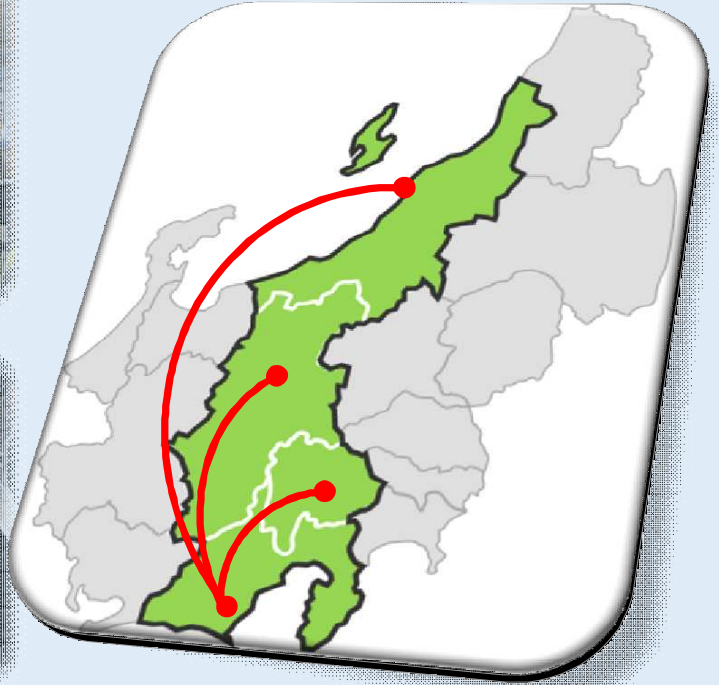


# 海は広いぞ 新鮮な「しぞ～かの魚」はどうか？ ～本県産水産物の販路拡大の取組～

【経済産業部 水産・海洋局】



1

## 取組の背景

新型コロナウイルス感染症  
の拡大・影響の長期化

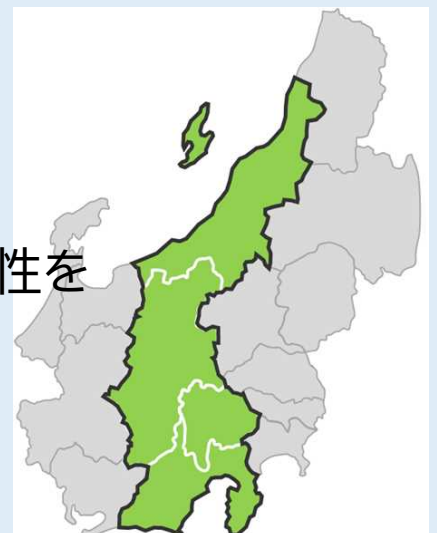
- ・ 首都圏需要への過度の依存のリスク
- ・ 飲食業等における消費の減退

中部横断自動車道  
静岡－山梨間の全線開通

- ・ 新たな物流ルート
- ・ 移動時間の大幅短縮

「山の洲」= 山梨、長野、新潟3県

- ・ 本県産水産物の販路拡大のチャンス
- ・ 水産物ニーズが高く、物流面で本県の優位性を発揮できる魅力的なマーケット



2

# 主な取組

## ① 新規需要先の開拓

- 活発な消費が見込まれる地域での集中的な“**営業**”活動

## ② 高鮮度流通体制の構築

- 中部横断自動車道及びICTを活用し、**付加価値の高い魚の流通体制**を構築

## ③ 地場スーパーでの販路拡大

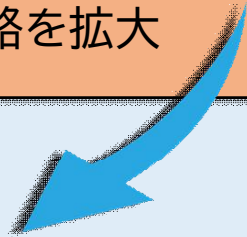
- 食卓の**定番商品を大量に提供**

3

## 取組① 新規需要先の開拓

### 実績・成果

- ・ 甲府市、松本市(周辺地域を含む) ➔ **新たに8件の直送ルートを開拓**
- ・ 新潟市については既存の販路を拡大



山梨県	食品卸(甲府) <b>農産物直売所(甲府)</b>
長野県	<b>百貨店(松本)</b> <b>農産物直売所(松本)</b> コンビニ(松本) 鮮魚店(松本、安曇野) 地場スーパー(佐久)



4

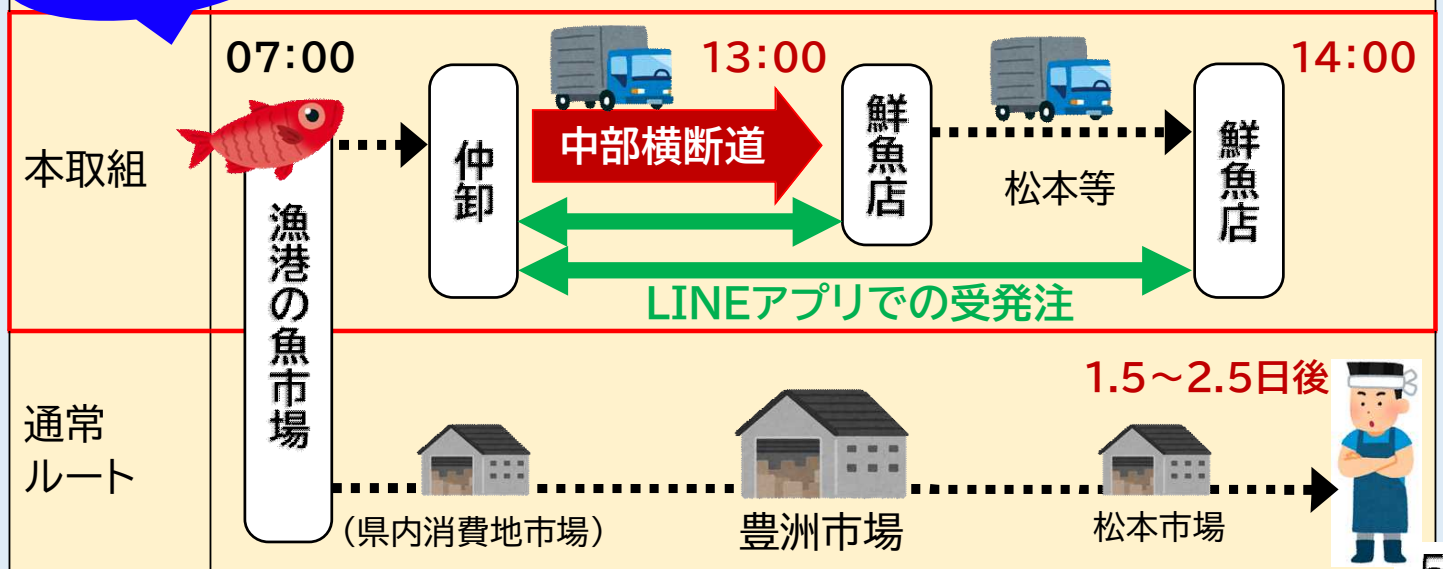
## 取組② 高鮮度流通体制の構築

### 実績・成果

- ・ 中部横断自動車道及びICTを活用し、**甲府や松本地域向け**に、より高鮮度の魚を提供できる新たな流通体制を構築
- ・ 仲卸業者等が出荷者となり、キンメダイ等の**鮮魚の試験出荷を開始**

時短！

### 流通システム



5

## 取組② 高鮮度流通体制の構築

### 実績・成果

- ・ 各需要先と連携し、鮮魚及び水産加工品の**PR・販売イベントを開催**
- ・ 本取組(R3~4)による本県産水産物の売上は**1,700万円**(参考値)



鮮魚や干物や佃煮、練り物など、**本県の水産物に対するニーズは高い**

6

# 取組③ 地場スーパーでの販路拡大

## 実績・成果

- ・ 地場スーパー3社と連携  
(山梨県:オギノ、長野県:ツルヤ、新潟県:ウオロク)
- ・ 物産展(「バイ・山の洲」静岡フェア)やバイヤーとの商談会を開催。  
既存の商物流を活かしながら、本県産水産物の販売(取扱)量を拡大
- ・ 本取組(R2~4)による本県産水産物の売上は**5,100万円**(参考値)

店舗名 (店舗数)	開催したイベント等
オギノ (38)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R2~ 静岡フェア開催</li> <li>・ カツオ、しらす、干物等を販売</li> </ul>
ツルヤ (40)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R3 オンライン商談会</li> <li>・ R4 水産物3商品成約 (カツオ、しらす等)</li> </ul>
ウオロク (42)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R5.1月 静岡フェア初開催</li> <li>・ マグロ、カツオ、干物等を販売</li> </ul>

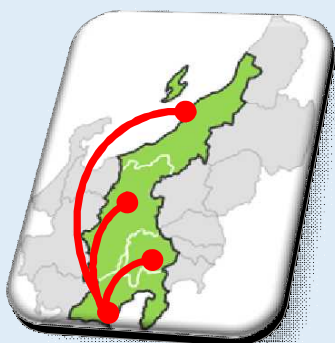


7

## 今後の展開

販路・流通システムの定着・拡大

販売機会創出の継続



生産



魚市場で水揚げ

消費



「山の洲」の人々に新鮮な水産物を提供

流通



冷蔵機能完備のトラックで輸送

8